



その他

有限会社 南原農園

会社概要 2012年10月現在

設立	平成元年12月	事業概要	花・葉の生産販売・プリザーブドフラワーの加工販売
資本金	5,000万円	主要製品	切花(スマイラックス・アイビー) プリザーブドフラワー(プルメリア・胡蝶蘭)
従業員数	30人	連絡先	TEL.0996-52-1525 FAX.0996-52-1526 http://www.prehana.net http://www.kiribana.net minamihome@triton.ocn.ne.jp
代表者	南原 武博		
所在地	〒895-2104 鹿児島県薩摩郡 さつま町柏原3265		

私たちの
得意なこと! できること!

プリザーブドフラワーの生産

使用素材

胡蝶蘭・カサブランカ・チューリップ

具体的につくれるもの

・上記を使用したプリザーブドフラワー

それは
この技術があるから

独自の特殊加工技術の確立

プリザーブドフラワー事業において、独自の特殊加工技術を確立。これまで難しいとされてきた胡蝶蘭、カサブランカ、チューリップの生産に成功しました。



私たちは
こんな技術を持っています

当社は5000坪の敷地に16棟の温室があり、切花(ブライダル関連)商品においては、国内トップレベルの生産量と品質を誇ります。ブライダル専門の生産者として周年生産出荷を目標に掲げると同時に、多様化する消費者のニーズに応えられるよう、生産品目も年々増加し、現在、約30種類を生産しています。



私たちが
これから展開を目指すこと

農園内のハウス暖房をコスト・CO₂削減のため、重油より木材(間伐材など)へ変更。環境にやさしい花づくりを目指しています。プリザーブドフラワーでは独自の特殊加工技術を生かし、他社にはない多彩な新商品の開発に取り組みます。



工業技術センターから こんな技術支援を受けました

☑技術相談・指導

現在、薪ボイラーの燃料に間伐材を使用していますが、当初計画より燃料使用量を多く消費していました。工業技術センターの技術支援により、間伐材の含水率を下げることで、結果として燃焼効率が向上し薪の消費量を少なくすることに成功。作業の軽減やコストの低減につながりました。



技術屋の 熱い思い

生産部
大園道彦さん

新たな プリザーブド フラワーの開発



地元花生産者と連携して、新たなプリザーブドフラワーを開発。技術力を高め、今後も新商品を作り続けたいと考えています。